

女子大学院生による出前講義（大垣工業高校）を開催しました（2021年12月8日）

2021年12月8日、岐阜県立大垣工業高校 情報技術学科 2年生（33名）を対象に出前講義を実施しました。

岐阜大学大学院自然科学技術研究科知能理工学専攻 2年の青山友里乃さんが講師を務め、岐阜大学（院）での大学生活や現在取り組んでいる人工筋肉の収縮運動に関する研究、これまでの進路選択や受験勉強の経験などについて報告しました。

高校生は大学院生の話に真剣な表情で耳を傾け、質疑応答の時間には大学の授業内容や進路の選び方、受験勉強のコツのほか、趣味やアルバイトについても積極的に質問しました。

授業後に実施したアンケート結果では、97%の生徒が「(とても)楽しかった」「(とても)わかりやすかった」と回答し、科学や研究への興味を喚起することができました。また、「高校と大学（院）の違いを理解することができた」「時間を大切に、希望する大学に進学できるように頑張りたい」などの感想が寄せられ、教育効果の高さを実感しました。



岐阜大学男女共同参画推進室では、諸外国に比べて少ない女性研究者の育成および裾野拡大を目的に、岐阜大学の女子大学院生が岐阜県内の小中高校生を対象に大学院での研究内容や大学生活、これまでの進路選択の経験について講義を行う「サイエンス夢追い人育成プロジェクト 女子大学院生による出前講義」を実施しています。



2010年に出前講義をスタートして以降、これまでに合計148回、11,865名（延べ人数）の小中高生が受講しました（2021年度実施校：岐阜県立飛騨神岡高校、岐阜県立大垣工業高校）。

出前講義にご関心のある岐阜県内の学校関係者の方は、当室ホームページ内の「出前講義」（[岐阜大学男女共同参画推進室 \(gifu-u.ac.jp\)](http://gifu-u.ac.jp)）をご確認のうえお気軽にお問合せください。